

# 2015 年度第 3 回バレーボール学会理事会

1. 日時：2015 年 11 月 15 日（日）13：00～
2. 場所：慶應義塾大学 日吉キャンパス スポーツ棟（体育研究所）2 階 会議室
3. 出席者予定者：河合学会長，黒川貞生，古澤久雄各副会長，石手靖理事長，板倉尚子，高野淳司，田中博史，廣美里，安田貢，湯澤芳貴，横矢勇一各理事  
出席：11 名 欠席：19 名（内無連絡 1 名） 委任状：17 名
4. 報告
  - ① 2015 バレーボールミーティング報告（実行委員長）
  - ② 次年度研究補助費募集・審査日程確認（企画委員会）
  - ③ 各委員会関係
    - （1）編集委員会
    - （2）企画委員会
    - （3）渉外委員会
    - （4）総務委員会
5. 議題：
  - （1）第 21 回大会における日本バレーボール協会との共催について
  - （2）第 21 回大会準備進捗状況について（実行委員長）
  - （3）2016 バレーボールミーティング開催について（企画委員会）
  - （4）「バレーボールの歴史」（仮称）出版 WG について（会長）
  - （5）バレーボール指導教本の作成について（会長）
  - （6）顧問の推薦について（理事長）
  - （7）用語（ファーストテンポ）使用に関する学会としてのコンセンサスについて（理事長）
  - （8）投稿規定の改正について（編集委員会）
  - （9）その他

\*次回予定：

期 日:2015年8月8日(土)10:00~15:30

会 場:紫波町情報交流館,オガールベース (岩手県紫波町)

テーマ:「地域から日本のバレーボールを変える~オガールベースの挑戦~」

日 程: 9:30~10:00 受付(場所 オガールプラザ 中央棟2F,紫波町情報交流館 大スタジオ前)

10:00 開会 挨拶 (河合会長、小笠原義文岩手県バレーボール協会会長)

10:10~12:30 シンポジウム

講師:綱嶋久子氏(NPOアウルズ紫波スポーツアカデミー,旧姓 向井,元東レアローズ主将)

「アウルズ紫波スポーツアカデミーの役割と可能性」

講師:岡崎正信氏(オガールベース株式会社代表取締役)

「地域創生とスポーツ」

~休憩~

13:30~15:30:実演「オンコートレクチャー」(場所 オガールベース内,オガールアリーナ)

講師:綱嶋久子氏(NPOアウルズ紫波スポーツアカデミー)

解説:岡崎正信氏(オガールベース株式会社代表取締役)

「リーダーの育成を目的としたジュニア指導」

15:30 閉会

16:30 情報交換会(場所 オガールプラザ東棟1F シュガーズカフェ紫波店)

18:30 情報交換会終了

※各内容の詳細についてはバレーボール学会ウェブサイト→「お知らせ」→「イベント開催報告」→「バレーボールミーティング」→「2015 バレーボールミーティング」

(<http://jsvr.org/eventReport/volleyballMeeting/entry-8848.html>) に掲載済み。

#### ・参加者数

学会員22名 非学会員11名 その他関係者 約30名 合計 約60名が今回のバレーボールミーティングに参加

来場者自体は少ない人数であったが、南は九州、北は北海道、さらには海外(香港)からの来場者もあり、その関心の高さがうかがえた。また、岡山県の「山陽新聞社」が本ミーティング取材のため来県した(講師の綱嶋様が岡山・就実高校ご出身の関係による)。

#### ・収支については別紙参照

広告協賛の内訳

FC東京バレーボールチーム5万、クレマーージャパン2万、井上スポーツ1万、岡崎建設5万、竹井機器工業1万、CRA合同会社(講師の岡崎様の個人会社)4万9,244円 計 189,244円の広告協賛

#### ・情報交換会

24名がミーティング終了後の情報交換会に参加。講師および参加者と深い交流ができたこと好評であった。

#### ・その他

今回、新たな試みとしてバレーボールミーティング単独でのフェイスブックページを立ち上げ、告知に利用した。

資料1-2

2015年度バレーボールミーティング 収支報告


【収入の部】

項目	金額	摘要
ミーティング補助費	¥200,000	本部2015年度予算
ミーティング参加費	¥19,000	学会員（事前登録）：@1,000 × 19
	¥4,500	学会員（当日登録）：@1,500 × 3
	¥9,000	非会員（事前登録）：@1,500 × 6
	¥4,000	非会員（当日登録）：@2,000 × 2
	¥500	非会員（当日登録・学生）：@500 × 1
情報交換会費	¥40,000	参加希望者より徴収：@4,000 × 10
広告収入	¥189,244	広告協賛金（FC東京、クレマー・ジャパン、井上スポーツ、岡崎建設、竹井機器工業、CRA合同会社）
運営補助費	¥50,000	一関工業高等専門学校教育研究振興会
合計	¥516,244	

【支出の部】

項目	金額	摘要
講師費	¥70,000	講師謝礼：@20,000×2名 @30,000×1団体
補助員謝礼	¥6,000	岩手大バレーボール部へ
プログラム印刷費	¥130,000	ミーティングプログラム印刷代(550部)
通信費	¥9,645	プログラム郵送、学会備品郵送、広告協賛企業への諸連絡
事務費	¥22,497	文具、クリアファイル、印刷用紙等、記録映像・資料保存用HDD
食費	¥16,669	弁当：@800 × 18個、講師控室飲み物、茶菓子、水
交通費	¥62,540	実行委員交通費(8/8, 2/13, 6/28)
宿泊費	¥70,480	実行委員宿泊代(2/13...1人, 8/7...7人、8/8...6人)
会議費	¥31,740	施設利用代(紫波町情報交流館, オガールアリーナ)
情報交換会費	¥96,000	参加希望者10、講師2、来賓3、実行委員8、急病による欠席者分の補填1
雑費	¥154	紙コップ代
小計	¥515,725	
余剰金(収入-支出)	¥519	
合計	¥516,244	

以上ご報告申し上げます

2015年/0月 / 日 実行委員長 高野淳司 

証拠書類等を監査の結果、以上の報告に相違ないことを報告いたします。

監査： 柏森 康 雄

監査： 廣 紀 江



## 日本バレーボール学会 第21回大会

☆大会会長： (河合 学) (日本バレーボール学会会長・静岡大学)

### ☆組織委員会

委員長： 黒川貞生 (明治学院大学・JSVR 副会長)

副委員長： 古澤久雄 (かのやスポーツ研究所・JSVR 副会長), 石手 靖 (慶應義塾大学)

委員： (JSVR 理事) 板倉尚子 (日本女子体育大学), 内田和寿 (京都光華女子大学), 小川 宏 (福島大学), 金子美由紀 (名城大学), 川田公仁 (つくば国際大学), 黒後 洋 (宇都宮大学), 小林 海 (目白大学), 篠村朋樹 (木更津工業高等専門学校), 杉山仁志 (武蔵丘短期大学), 高根信吾 (常葉大学), 高野淳司 (一関工業高等専門学校), 田中博史 (大東文化大学), 鳥羽賢二 (びわこ成蹊スポーツ大学), 中西康巳 (筑波大学), 布村忠弘 (富山大学), 橋本吉登 (三ツ境整形外科), 濱田幸二 (鹿屋体育大学), 廣 美里 (名古屋学院大学), 松井泰二 (早稲田大学), 安田 貢 (札幌大学), 湯澤芳貴 (日本女子体育大学), 横矢勇一 (大東文化大学), 吉田清司 (専修大学)

監 事： 柏森康雄 (大阪体育大学・JSVR 監事), 廣 紀江 (学習院大学・JSVR 監事)

### ☆実行委員会

委員長： 黒川貞生 (明治学院大学)

副委員長： 吉田清司 (専修大学), 松井泰二 (早稲田大学)

事務局長： 齋藤里美 (明治学院大学)

会 場 ○土屋陽祐 (明治学院大学), 安岡寛太 (明学院高校), 板倉尚子 (日本女子体育大学) \* 企画

会 計 ○小林海 (目白大学), 高根信吾 (常葉大学) \*事務局

庶 務 ○濱野早紀 (明治学院大学), 加賀博紀 (高輪中学), 澤芳貴 (日本女子体育大学) \* 総務\*

受 付 ○齋藤里美 (明治学院大学), 内田和寿 (京都光華女子大学), 松井泰二 (早稲田大学) \* 企画

記 録 ○吉田清司 (専修大学), 横矢勇一 (大東文化大学) \* 編集

渉 外 ○鳥羽賢二 (びわこ成蹊スポーツ大学), 杉山仁志 ((武蔵丘短期大学) \* 渉外

研究審査 ○橋本吉登 (三ツ境整形外科), 小林 海 (目白大学), 杉崎範英 (明治学院大学),  
高野淳司 (一関工業高等専門学校), 布村忠弘 (富山大学) \* 企画

(○印：責任者, \*印：各委員会選出担当者)

## 日本バレーボール学会 第21回大会内容 (案A)

場 所： 明治学院大学 白金キャンパス  
〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-37

テーマ： 「セッターに求められるスキルと戦術」

第1日 2016年3月19日(土) 2号館

12:00～ <受付開始>

13:00～13:10 <開会の挨拶>

黒川 貞生 (日本バレーボール学会 第21回大会実行委員長)

河合 学 (日本バレーボール学会会長)

亀ヶ谷 純一 (日本バレーボール協会 指導普及委員会委員長)

(休憩5分)

13:15～14:45 <特別講演>

【テーマ】東京2020オリンピック・パラリンピック(仮題)

講 師：水野 正人(元 東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会 CEO, ミズノ株式会社 会長)

(休憩15分)

15:00～16:00 <一般研究発表 ポスターセッション> 2号館

(休憩15分)

16:15～18:15 <シンポジウム>

【テーマ】セッターに求められるスキルと戦術

シンポジスト(4名)：

中田 久美(オリンピック・久光スプリングス監督)

朝長 孝介(オリンピック・大村工業高校教諭・バレーボール部監督)

海川 博文(東京・駿台学園中学教諭・バレーボール部監督)

宇賀田 眞一(元杉並第一小学校教諭・東京杉クラブ 監督)

(休憩15分)

18:30～20:30 <情報交換会(本館10階 大会議室)>

第2日 2016年3月20日(日) 2号館

9:15～ <受付開始> 2号館ロビー

10:00～11:30 <フォーラム> 2号館

【テーマ】バレーボールにおけるセットについて

① セット技術・戦術の変遷

演者未定

② セットのバイオメカニクス

縄田 亮太(愛知教育大学) 他

③ バレーボールにおけるスポーツ外傷・障害とその対応・予防(

橋本 吉登(三ツ境整形外科) 他

(休憩10分)

11:40～12:10 <総会>

12:10～13:10 <休憩>

13:10～15:10 <オンコートレクチャー> パレットゾーン アリーナ

【テーマ】セッターのコーチング ～スキルと戦術～

講師(4名):

朝長 孝介(オリンピック・大村工業)

海川 博文(東京・駿台学園中)

宇賀田 眞一(東京杉ークラブ)

北沢 浩(元富士通川崎レッドスピリッツ)

15:10～ <閉会の挨拶>

古澤 久雄(かのやスポーツ研究所・日本バレーボール学会副会長)

※変更があった場合は、日本バレーボール学会ホームページにアップします。

※会員の方々には、本学会大会開催要項、一般研究発表申込要領等を11月下旬頃に郵送します。

## 日本バレーボール学会 第21回大会内容 (案B)

場 所： 明治学院大学 白金キャンパス  
〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-37

テーマ： 「セッターに求められるスキルと戦術」

第1日 2016年3月19日(土) 2号館

12:00～ <受付開始>

13:00～13:10 <開会の挨拶>

黒川 貞生 (日本バレーボール学会 第21回大会実行委員長)  
河合 学 (日本バレーボール学会会長)  
亀ヶ谷 純一 (日本バレーボール協会 指導普及委員会委員長)

(休憩5分)

13:15～14:45 <特別講演>

【テーマ】東京2020オリンピック・パラリンピック(仮題)

講 師：水野 正人(元 東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会  
CEO, ミズノ株式会社 会長)

(休憩15分)

15:00～17:45 <シンポジウム>

【テーマ】セッターに求められるスキルと戦術

シンポジスト(4名)：

中田 久美(オリンピック・久光スプリングス監督)  
朝長 孝介(オリンピック・大村工業高校教諭・バレーボール部監督)  
海川 博文(東京・駿台学園中学教諭・バレーボール部監督)  
宇賀田 眞一(元杉並第一小学校教諭・東京杉一クラブ 監督)

(休憩15分)

18:00～20:00 <情報交換会(本館10階 大会議室)>

第2日 2016年3月20日(日) 2号館

9:00～ <受付開始> 2号館ロビー

9:30～10:30 <一般研究発表 ポスターセッション> 2号館

(休憩 10分)

10:40～12:00 <フォーラム>

【テーマ】バレーボールにおけるセットについて

① セット技術・戦術の変遷

演者未定

② セットのバイオメカニクス

縄田 亮太(愛知教育大学) 他

③ バレーボールにおけるスポーツ外傷・障害とその対応・予防(

橋本 吉登(三ツ境整形外科) 他

(休憩 5分)

12:05～12:35 <総 会>

12:35～13:15 <休 憩>

13:15～15:30 <オンコートレクチャー> パレットゾーン アリーナ

【テーマ】セッターのコーチング ～スキルと戦術～

講師(4名):

朝長 孝介(オリンピック・大村工業)

海川 博文(東京・駿台学園中)

宇賀田 眞一(東京杉一クラブ)

北 沢 浩(元富士通川崎レッドスピリッツ)

15:30～ <閉会の挨拶>

※変更があった場合は、日本バレーボール学会ホームページにアップします。

※会員の方々には、本学会大会開催要項、一般研究発表申込要領等を11月下旬頃に郵送します。



## 日本バレーボール学会 第21回大会 開催要項

主催：日本バレーボール学会  
主管：日本バレーボール学会 第21回 大会実行委員会  
共催：日本バレーボール協会指導普及委員会

1. 期 日： 2016年3月19日（土）12:30～17:35, 20日（日）9:30～15:30
2. 会 場： 明治学院大学 白金キャンパス  
(アクセス方法は別紙『明治学院大学へのアクセス』を参照してください)

### 3. 大会参加登録方法・参加費

- (1) 大会参加登録方法：2016年2月19日（金）まで、日本バレーボール学会第21回大会参加登録申込フォーム (<http://goo.gl/forms/XXXXXX>) から参加登録をおこなってください。または、別紙『参加登録申込書』に必要事項を記入し、ファックスにて日本バレーボール学会第21回大会事務局に申し込んで下さい。
- (2) 大会参加費：大会参加費を2016年2月19日（金）までに、下記口座に入金してください。下表に示したように、カテゴリーにより大会参加費は異なります。領収書が必要な場合は、大会事務局に申し出てください。なお、当日の参加登録も可能ですが、極力事前登録にご協力ください。

振込先金融機関： 三菱東京UFJ銀行 目黒駅前支店  
店番号および口座番号： 店番号：104 普通預金 口座番号：1416307  
口座名： 黒川 貞生（クロカワ サダオ）

カテゴリー	参加費（事前登録）	参加費（当日登録）
学会員（一般）	4,000円（2日間）	5,000円（2日間）
学会員（学生）	無料	無料
非会員（一般）	2,500円（1日）	3,000円（1日）
非会員（学生）	1,500円（1日）	2,000円（1日）

- ※ 学生（大学生および大学院生）として参加申し込みされた方は、当日、受付で学生証の提示をお願いします。但し、高校生以下は無料（大会プログラムも配布）です。
- ※ 小、中、高校生を引率される指導者の方は事前に第21回大会事務局へ御連絡ください。別途対応させていただきます（参加費無料）。
- ※ ビデオ撮影、講演録音及び講演中のSNS等への投稿は厳禁といたします。ただし、取材等については、受付にて申請し、その許可を得てください。

### 4. 一般研究発表申込方法、発表方法および機関誌掲載用抄録の提出等

- (1) 発表申込方法：一般研究発表を希望する者は、別紙『一般研究発表申込要領』に従い、2016年2月14日（日）までに手続きを完了してください。
- (2) 発表方法：全てポスター形式の発表とします。ポスターは別紙『一般研究発表申込要領』に従い作成してください。
- (3) 機関誌掲載用抄録の提出：一般研究発表の抄録を機関誌『バレーボール研究』に掲載します。別紙『機関誌掲載用抄録作成要領』に従い抄録を作成し、『機関誌掲載用抄録\_氏名』とファイル名を付け、メール添付にて、2016年3月27日（日）までに本学会大会事務局 ([jsvr21@mail1.meijigakuin.ac.jp](mailto:jsvr21@mail1.meijigakuin.ac.jp)) へ送信してください。

※『参加登録申込書』・『一般研究発表申込要領』・『機関誌掲載用抄録作成要領』は、日本バレー

ボール学会 Web サイトよりダウンロード可能です。

5. 情報交換会

情報交換会を 2016年3月19日(土) 18:00より明治学院大学 本館10階 大会議室で行います。会員・非会員ともに5,000円です。2016年2月19日(金)までに、大会参加費と併せてご入金下さい。当日参加も可能ですが、準備の都合上、極力、事前に諸手続きを完了してください。当日参加の方は、受付にて手続きを完了してください。

6. 日本バレーボール学会 第21回大会のプログラム・抄録集

日本バレーボール学会 第21回大会のプログラム・抄録集は2016年2月下旬に送付予定です(住所変更等で未着の場合は第21回大会事務局にご連絡下さい)。また、一般参加の方で大会当日参加登録をおこなった方には、その場で配布致します。(なお、『日本バレーボール学会 第21回大会プログラム・抄録集』のPDFファイルは2月下旬以降、日本バレーボール学会 Web サイトよりダウンロードできます。)

7. 日本バレーボール学会 第21回大会事務局

担当：黒川 貞生・齋藤 里美

〒244-8539 横浜市戸塚区上倉田町1518

明治学院大学 教養教育センター

健康・スポーツ科学研究室

TEL・FAX：045-863-2144

E-mail: jsvr21@mail1.meijigakuin.ac.jp

参加登録申込書

送信先	日本バレーボール学会 第21回大会事務局 (明治学院大学 健康・スポーツ科学研究室) 担当: 黒川 貞生・齋藤 里美
FAX & TEL	TEL・FAX: 045-863-2144
E - m a i l	jsvr21@mail1.meijigakuin.ac.jp

年 月 日

フリガナ		
氏名		
所属機関名		
所属機関住所	〒	
	TEL	FAX
連絡先住所	〒	
	TEL	FAX
E - m a i l		
カテゴリー	該当するところにチェックを入れて下さい。	
	➤ 学会員 (一般);	<input type="checkbox"/> 1日参加, <input type="checkbox"/> 2日参加
	➤ 学会員 (学生);	<input type="checkbox"/> 1日参加, <input type="checkbox"/> 2日参加
	➤ 非学会員 (一般);	<input type="checkbox"/> 1日参加, <input type="checkbox"/> 2日参加
	➤ 非学会員 (学生);	<input type="checkbox"/> 1日参加, <input type="checkbox"/> 2日参加
	➤ 小・中・高校生を引率される指導者;	<input type="checkbox"/> 1日参加, <input type="checkbox"/> 2日参加
	➤ 高校生以下;	<input type="checkbox"/> 1日参加, <input type="checkbox"/> 2日参加
一般研究発表	該当するところにチェックを入れて下さい。	
	<input type="checkbox"/> 発表する	<input type="checkbox"/> 発表しない
情報交換会	該当するところにチェックを入れて下さい。	
	<input type="checkbox"/> 参加する	<input type="checkbox"/> 参加しない
備考		

一般研究発表申込要領

事項	要領
一般研究発表申込資格および条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆演者および共同研究者（大会に参加しない者も含む）は共に日本バレーボール学会会員で、2015年度の会費を納入した者に限ります。</li> <li>◆バレーボールに関する研究であって研究として完結し、未発表のものに限ります。</li> <li>◆演者としての発表は1人1回に限ります。</li> <li>◆発表時間等の詳細はプログラムで発表します。</li> </ul>
申込締切	2016年1月31日（日）（当日消印有効）
申込方法	<p>下記のいずれかの方法で日本バレーボール学会第21回大会事務局までお申込み下さい。できるだけ①の方法をお願いします。</p> <p>① 『一般研究発表申込書』を日本バレーボール学会のホームページ (<a href="http://www.jsvr.org/">http://www.jsvr.org/</a>)よりダウンロードし、必要事項を入力後、メール添付で事務局まで送信してください。その際、<u>メールの件名を「一般研究発表申込（氏名）」</u>として下さい。</p> <p>② 同封の「一般研究発表申込書」に必要事項を記入後、日本バレーボール学会第21回大会事務局にFAXにて送信して下さい。</p> <p>事務局： 〒244-8539 横浜市戸塚区上倉田町1518 明治学院大学 教養教育センター 健康・スポーツ科学研究室（担当：齋藤里美） TEL・FAX： 045-863-2144 E-mail： jsvr21@mail1.meijigakuin.ac.jp</p>
ポスターのサイズと作成要領	縦180×横90cmで、上部20cmに演題、演者氏名、共同研究者氏名および所属機関を入れること（下図参照）。
抄録執筆要領	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆所属機関名は演者ならびに共同研究者を列記した後、改行して記入し、所属機関名の左肩に記入順に番号を付けること。演者および共同研究者の所属機関は、演者および共同研究者の右肩に所属機関の番号で表示すること。</li> <li>◆キーワードを2～5語記入すること。</li> <li>◆抄録内容は目的・方法・結果・考察・結論の順でなるべく項目別にまとめること。</li> </ul>
発表取消・変更	発表取消や発表者の変更がある場合は、日本バレーボール学会第21回大会事務局に2016年2月14日（日）までに、メールまたはFAXで連絡すること。

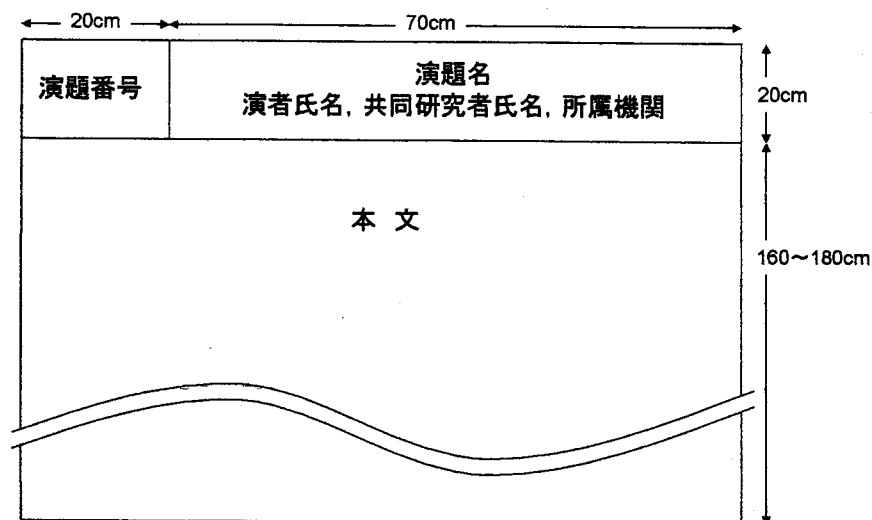


図. ポスターの大きさ と 作成要領

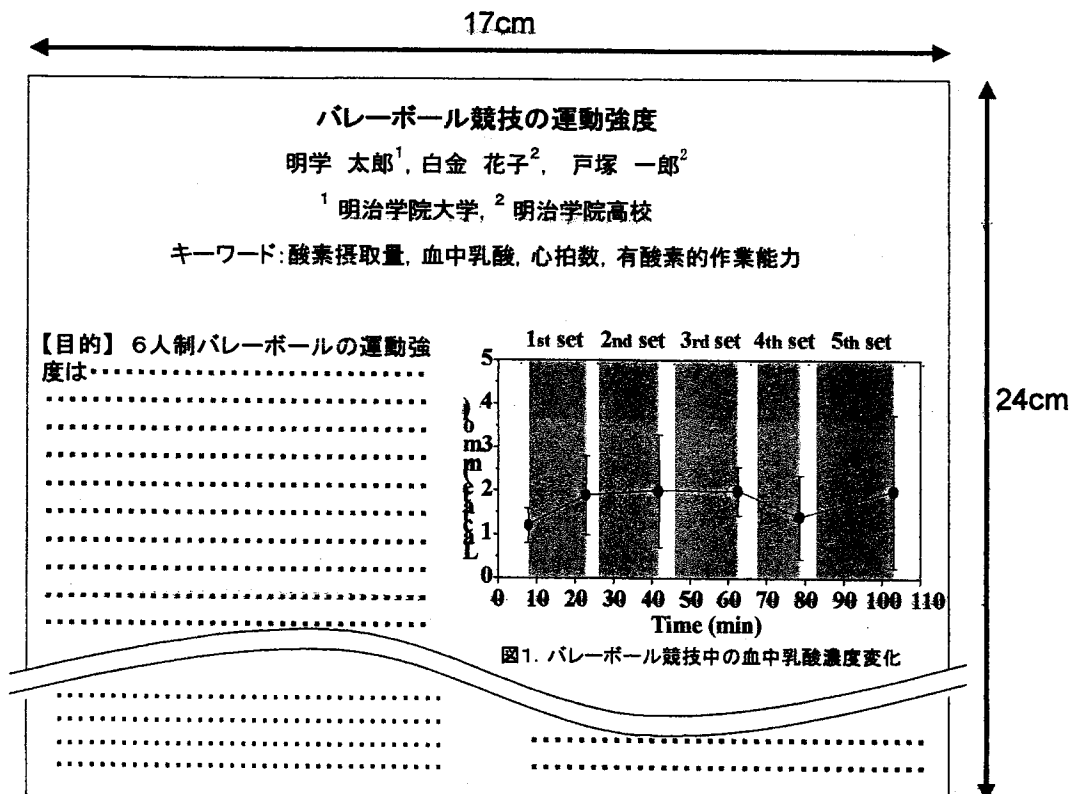
一般研究発表申込書

年 月 日

演 題 番 号	※事務局使用欄	
申 込 者 氏 名		
申 込 者 所 属		
連 絡 先 住 所	〒	
	TEL :	E-mail :
演 題 名		
演 者 名 ・ 共 同 研 究 者 名 ( 所 属 )	○	
キ ー ワ ー ド		
抄 録 (1000字以内) 40字×25行		
本 研 究 の セ ー ル ス ・ ポ イ ン ト		

### 機関誌掲載用抄録作成要領

- 1) A4用紙(白) 1ページ(印字範囲:縦 24cm×横 17cm)を用い、必ずワードプロセッサ(10.5ポイント明朝体)で作成すること(下図参照)。
- 2) 形式:演題名, 演者名, 所属機関名, 内容要旨を範囲に収まるようにまとめること(下図参照)。
- 3) 演題名は最上段の1行目または2行目を使用すること。副題がある場合は行を改めること。演題名は12ポイント太字とする。
- 4) 演者名, 共同研究者名および所属機関名は4行と5行を使用すること。演者名の前に○印を付けること。所属機関名は演者ならびに共同研究者を列記した後, 改行して記入し, 所属機関名の左肩に記入順に番号を付けること。
- 5) 演者および共同研究者の所属機関は, 演者および共同研究者の右肩に所属機関の番号で表示すること。
- 6) キーワードを6行目に2~5語記入すること。
- 7) 抄録内容は7行目から記入すること。目的, 方法, 結果, 考察, 結論の順でなるべく項目別にまとめること。ただし, フォーラム・セクションで発表した演題については, そのまとめ方は上記の形式にとらわれることなく自由とするが, 発表内容, ディスカッション内容を含めてまとめる。
- 8) 図, 表および写真を掲載する場合でも必ず本文枠内に収めること。
- 9) 図および表は原稿用紙に直接作成するか, 白色または薄青色の方眼紙に黒インクで作成して原稿用紙に貼り付けること。写真はスキャナーで取り込み, 原稿用紙にコピー&ペーストするか, 写真そのものを原稿用紙に貼りつけること。なお, 説明文の文字の大きさにも考慮すること。



機関誌掲載用抄録の作成例

2015年11月15日

殿

日本バレーボール学会  
会長 河合 学（公印略）  
日本バレーボール学会 第21回大会  
実行委員長 黒川 貞生（公印略）

### 日本バレーボール学会 第21回大会派遣方（依頼）について

寒冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、日本バレーボール学会は、『バレーボールに関する科学的研究とその発展に寄与すると共に、会員相互の情報交換、研究協力を促進することによって文化としてのバレーボールの発展をはかり、これによってバレーボールの実践に資すること』を目的として、1996年に創設されました。本学会はこの目的達成のために、創設以来、多角的に且つ、常に進取の気鋭をもって取り組んでまいりました。この度、これらの研究の成果を発表する「日本バレーボール学会 第21回大会」を下記の通り開催することになりました。

つきましては、貴所属 \_\_\_\_\_ 殿をご派遣くださいますようお願い申し上げます。公務何かと御繁忙の折とは存じますが、何卒御高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

主 催： 日本バレーボール学会

主 管： 日本バレーボール学会 第21回大会実行委員会

共 催： 日本バレーボール協会 指導普及委員会

会 期： 2016年3月19日（土）～3月20日（日）

会 場： 明治学院大学 白金キャンパス

以上

2016年 バレーボールミーティング(案)

2015年11月15日

案の段階ですので、お名前を記載させていただいてるすべての方の同意を得ているわけではありません。

京都光華女子大学 内田和寿

テーマ バレーボール活動を通じた国際交流 ～大学の現状と今後の展望～

キーワード：国際交流・バレーボール・大学

会期：2016年8月 中旬の土曜または日曜

\*来年度のオープンキャンパス、バレーボール大会の日程が確定後、決定

会場：京都外国語大学

趣旨：本ミーティングは、大学におけるバレーボール活動を取り入れた国際交流事業の展開について情報交換を行い、学生がグローバルな視点を持ち、語学とスポーツへの興味関心を高めるツールとしてのバレーボール活動について検討していくことを目的とする。

## &lt;実行委員会&gt;

実行委員長：内田和寿（京都光華女子大学）

実行副委員長：吉田清司（専修大学）

実行委員：中嶋大輔（京都外国語大学：会場） 鳥羽賢二（びわこ成蹊スポーツ大学：渉外）

吉田康成（四天王寺大学：記録） 野口将秀（京都大学大学院） 山中愛美（プール学院大学）

日程：

9:30～10:00 受付

10:00～10:10 開会

挨拶：河合学（日本バレーボール学会会長） もう1人 どなたか

案1 学長先生にご登壇いただける場合（午前） 進行：吉田清司（専修大学）

10:10～11:10 学長先生講演

「大学の国際交流活動とスポーツ（仮）」

11:15～12:00 活動事例の報告

京都外国語大学学生：ネパールでのボランティア活動

内田和寿：京都光華女子大学のスポーツツーリズム

学会から1人指名：大学の活動事例がある人

12:00～12:30 質疑応答および3人でのディスカッション

案2 学長先生にご登壇いただけない場合（午前） 進行：吉田清司（専修大学）

10:10～11:00 オクム氏講演

「バレーボール指導におけるグローバルな視点の必要性（仮）」

11:10～12:00

京都外国語大学学生：ネパールでのボランティア活動

内田和寿：京都光華女子大学のスポーツツーリズム

学会から1人指名：大学の活動事例がある人

12:20～12:30 質疑応答および4人でのディスカッション



12:30～13:30 休憩

13:30～15:30 オンコートレクチャー

「英語を用いたバレーボール指導（仮）」（英語による指導）

進行：内田和寿（京都光華女子大学）

講師：オクム氏（ケニア女子代表チームコーチ、セイハ英語学院講師）

アシスタント：京都外大バレーボール部

モデルチーム：小学生？中学生？高校生？ 検討中

15:30～15:40 閉会

挨拶：黒川貞生（日本バレーボール学会副会長）

16:30～18:00 情報交換会（外大 ラウンジ）

オンコートレクチャー講師 オクム氏の紹介

Name	GODFREY OWESE OKUMU
Country	JAPAN
City	FUKUOKASHI,HIGASHIKU
Email	gowese@yahoo.com
Date of Birth	11 <sup>th</sup> August 1968
Gender	✓ M
Citizenship	KENYAN



## CURRENT JOB POSITION

From 2002	LANGUAGE INSTRUCTOR AND VOLLEYBALL COACH,
To date	現在：博多女子高校コーチ FIVB LevelIII

## VOLLEYBALL CAREER

Year	Volleyball Experience as a Player
1990-2003	KENYA NATIONAL TEAM PLAYER
Year	Volleyball Experience as a Coach
2012-2015	KENYAN TECHNICAL ADVISOR, 2015 world cup Kenyan team coach
2009-2012	Oita Miyoshi Volleyball Club Japan, Coaching staff
2010-2011	Coaching Staff Kenya Senior Women both in Kenya and Japan in World
1998-2001	Coach at University Of Nairobi Kenya

\*会場校となる京都外国語大学の中嶋先生（学会員）、講師予定のオクム氏には、内容について合意を得ています。

日本バレーボール学会20周年記念出版  
バレーボールの歴史本 進捗状況

報告：河合学

【構成】

前書き ◯河合

目次

第1章 バレーボールの誕生からアメリカ合衆国での発展 ◯河合

第2章 世界への広まりから6人制の完成、世界大会の開催 ◯河合

第3章 日本への伝来と普及そして発展（1900年代から現代） ◯田中先生 横矢先生

第4章 さまざまな視点から見た歴史

- 日本代表チーム ◯高根先生
- 実業団バレーとVリーグ ◯松井先生 \*未提出
- 大学バレーボール ◯柏森先生
- 高等学校バレーボール ◯高橋先生
- 中学校バレーボール ◯小川先生
- 小学校バレーボール ◯湯澤先生
- ママさんバレー ◯後藤先生 \*未提出
- 障がい者バレー ◯大川さん
- 9人制バレー ◯大岩さん
- 戦術の変化 ◯後藤先生
- ルールの変遷 ◯柏森先生
- 用具の変遷 ◯田中先生 \*未提出
- ビーチバレー ◯古澤先生

総括 歴史を踏まえた日本のバレーボールの進む道 ◯未定

あとがき ◯石手先生

【出版予定】

2016年3月出版予定（目標）

↑

2015年11月 原稿すべて提出（修正依頼）

2015年12月 修正原稿提出

2016年1月 校正

バレーボール指導教本 基本編 (仮題)

主要目次

◎は担当編者、○は副担当編者

第1章 バレーボールを理解する ◎河合学、○亀ヶ谷純一

1. バレーボールの誕生とその発展史、今後の課題(将来的展望)
2. バレーボールの特性：ゲーム構造，技術構造，体力，etc.
3. バレーボール用語の整理
4. バレーボールを取り巻く各種組織：JVA, FIVB. etc.
5. JVA 等の各種育成制度：指導者育成，選手育成：発掘育成. Gold Plan. etc.

第2章 バレーボールの基礎的コーチングを理解する ◎橋爪裕  
○積山和明

1. コーチングに必要な基本的態度：倫理，ハラスメント防止，心構え，姿勢，態度 etc.
2. うまくなるための理論の理解：運動学習理論とコーチング，動機づけ理論
3. チームマネジメントの基礎：チーム管理論の基礎，練習計画の立案（短期、中期、長期）PDCA サイクル(評価)，etc.

第3章 子どもたちを理解する：バレーボールに必要な発育発達理論とトレーニング理論 ◎田中博史、○小柳好生

1. 発育発達論の基礎：子どもたちの体力的・心理的発達特徴
2. 基礎的トレーニング理論：フィジカル・メンタル

第4章 バレーボールの医学と栄養 ◎橋本吉登、○湯澤芳貴

1. 障害の発生機序とその部位
2. 障害予防と救急処置：休養，テーピング，ストレッチ，マッサージ，水分摂取等のコンディショニングを含む
3. バレーボール選手に必要な栄養とその摂取量、摂取法
4. サプリメント活用の基礎知識

第5章 バレーボールに必要な基本技術とその練習法 ◎吉田清司  
○緒方良

1. 基本技術の考え方
2. サーブの基本技術とその練習法
3. レセプションの基本技術とその練習法

4. セットの基本技術とその練習法
5. スパイクの基本技術とその練習法
6. ブロックの基本技術とその練習法
7. ディグの基本技術とその練習法

\*各技術は、その基本的な考え方（技術ポイント、バイオメカニクスの観点からの解説を含む）を押さえた上で、それぞれの代表的な練習法を紹介する。練習法は、キッズを対象にした導入的練習から中学高校生の下位・中位層を対象にしたものまでとし、計2～3つ程度挙げる。

## 第6章 戦術・戦略の基礎：基本的ゲームマネジメント ◎蓮一臣 ○橋爪裕

1. チーム構成，スターティングポジション，etc.
2. 戦略的にサーブを打つ
3. レセプション・フォーメーションとカバーリング
4. アタック・フォーメーションとカバーリング
5. ブロック・フォーメーションとカバーリング
6. ディグ・フォーメーションとカバーリング
7. 基礎的ゲーム管理論：戦術を考えた選手交代，タイムアウトの取り方，etc.

## 第7章 基本的なゲーム分析法 ◎松井泰二、○吉田清司

1. データ収集の基本的考え方
2. ゲーム分析の実際

## 第8章 バレーボールの競技概要とルール ◎湯澤芳貴 ○蓮一臣

1. 基本的なルールの考え方と審判法の基礎
2. 競技会の運営とその管理

巻末資料：必要に応じて

1. 公式記録IFの取り方
2. JVISの紹介

参考文献